

プレ大会の事前 キャンプを実施

令和元年8月、オリンピックのプレ大会が開催され、オーストリアトライアスロンチーム4人が本市に滞在。市民交流会などが行われました。



本市を 聖火リレーが通過

聖火リレーの栃木県ルートに選出された本市。令和3年3月29日にブリヂストン栃木工場をスタートした聖火は、那須塩原駅前を通過し、ゴールの大原間小学校までつながれました。

オーストリア トライアスロンチーム 事前キャンプで最終調整

本大会前の7月には、オーストリアトライアスロンチームの5人が事前キャンプで本市に滞在してコンディションなどを最終調整。本市に拠点を置く自転車ロードレースチームの那須ブルーゼンとともに、自転車などの練習を行いました。



さなただかし 本市出身の眞田卓選手が パラリンピックで4位入賞

西那須野中学校出身の車いす男子テニスプレイヤー、眞田卓選手が、3大会連続でパラリンピック競技大会に出場。男子ダブルスで4位入賞を果たしました。



特集 東京2020×那須塩原市 ～本市のできごとを振り返る～

▶問い合わせ 函スポーツ振興課 ☎0287(37)5439

本市では、東京2020オリンピック・パラリンピックに向けてオーストリアのホストタウンに登録され、多くの選手との交流や、聖火リレーが行われました。この特集では、本市と東京2020オリンピック・パラリンピックのあゆみを振り返ります。

東京2020が那須塩原市に もたらしたもの

令和3(2021)年に開催された東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会。世界的な新型コロナウイルスの広がりによる大きな困難の中、スポーツは世界と未来を変える力がある、との想いを込めて開催されました。

それに関連して本市でも、さまざまな事業が行われました。聖火リレーでは、本市が栃木県ルートに選定され、12人のランナーが聖火をつないでいきました。ホストタウン事業では、本市の海外姉妹都市のオーストリア・リンツ市との交流をきっかけとして、オーストリアのホストタウンに登録。オーストリアの競技チームが滞在するとともに、市民との交流が行われました。

海外選手との交流の多くは、コロナ禍のためオンラインで行われましたが、東京2020の開催が本市にもたらしたレガシー(有形・無形の社会遺産)は、未来へ継承されていきます。

2021	2020	2019	2017
7月16日 オーストリアトライアスロン選手団が本大会事前キャンプを実施	12月13日 橋本聖子オリ・パラ担当大臣が市内を視察	8月25日 パラリンピックアスリートと交流を開始	7月7日 オーストリアのホストタウンに登録
3月29日 聖火リレーを実施	10月30日 「共生社会ホストタウン」に登録	8月7日 オーストリアトライアスロンチームのプレ大会事前キャンプを実施	
2月20日 ホストタウンサミット2021に参加			